

## 和泉イブニングセミナー 『省電力の考え方』

工場における生産現場では、ガス、石油等による熱エネルギーと共に、多くの生産機械や照明設備に電力エネルギーが使用されています。また、事務所ビル等にあっては、照明設備、空調設備それに事務機器等に多くの電力エネルギーが利用されています。近年、特に電力供給の問題から節電への対応が強く望まれている中、現状の電力使用状況を見直すことで、潜在している無駄な電力を省き、有効な電力使用方法を実施するためのポイントについて解説します。

**主催：**(社)大阪府技術協会、和泉市ものづくりサポートセンター  
**共催：**大阪府立産業技術総合研究所

**日時：**第1回 平成23年7月29日(金)午後6時30分～8時  
第2回 平成23年8月5日(金)午後6時30分～8時

**場所：**和泉シティプラザ 生涯学習センター 3階 学習室2B(両日とも)  
**定員：**20名(受講申込をお受けした方には電話又はメールにてご連絡いたします。)  
**受講料：**9,000円(2回分)

(社)大阪府技術協会の会員様は同協会から5,000円の補助があります。  
和泉市所在の中小企業様は同市役所から受講料の半額補助があります。(要申請)

**申込先：**(社)大阪府技術協会までFAXまたはメールにてお申込みください。  
和泉市あゆみ野2丁目7番1号 大阪府立産業技術総合研究所内  
TEL：0725-53-2329 FAX：0725-53-2332 メール：[yamanaka@tri.pref.osaka.jp](mailto:yamanaka@tri.pref.osaka.jp)

### 各回の概要

第1回 7月29日「省電力の考え方 - 導入編 -」

講師：大阪府立産業技術総合研究所 情報電子部 信頼性・生活科学系 研究員 村上 義夫  
導入編では、電力有効活用の目的から、電力管理の観点に立ち現状の使用電力を基に、時間帯による電力使用量の把握について解説を行い、電力使用量の解析方法を述べます。次に、受電設備の現状把握方法を述べていきます。

第2回 8月5日「省電力の考え方 具体例 -」

講師：大阪府立産業技術総合研究所 情報電子部 信頼性・生活科学系 研究員 村上 義夫  
省電力の具体例として、照明設備、空調設備、エアーコンプレッサー等の生産関連設備における電力損失の発生箇所の見直しと共に、電力を有効活用するための、手法等について解説し、各企業の中で、省電力目的に使用できるチェックシートの活用についても解説します。

